

【山崎主宰の俳句】

「つんころん

山崎聰

原罪か原風景か旱星

大花野こつんころんと風小僧
釈尊の御眼にちからこぼれ萩

敬老の日の母ヨハネ書は知らず
月の雨国のおわりを見るような

それからのおとこのくらし赤とんぼ

テ口のこと加齢のことまいぼむしり

もはや遠く月山は秋の長雨

テテや天高く詩人蘇る

蝗大群渤海国を見てきしか